

第2のふるさと見つけた



奈 良県平群町立平群中学校から38名の生徒が修学旅行を活用して、農家民泊体験（グリーン・ツーリズム）にきました。

5月11日から一泊二日の日程で、農業体験や観光地巡りを行い、おおよさきの自然や魅力を感じながら交流を深めました。

受け入れには、おおさきグリーン・ツーリズム推進協議会会長の安田静男さんをはじめ、12の家庭が生徒たちを温かく迎えられました。

生徒らは受入家庭ごとに分かれ、桑の実ちぎり、さつまいものマルチ張り、酪農体験、マンガローハウスの見学、薪風呂沸かし、畑地かんがい施設の見学など、『農業のまち』ならではの体験に「いろんなことが体験できて、とても面白かったです。受入家庭の人たちも優しくしてくれて、嬉しかったです。」と喜びの声をあげました。

また、奈良県は内陸県ということもあり海がとても珍しく、私たちにとっては身近な海岸線も、生徒には思い出の一つとなりました。

最後は連絡先を交換するなど、受け入れをした皆さんは別れを惜しみながらバスを見送られました。



ありがとう！大崎にまた来てね